

琴浦町議会議員 一般選挙候補者選挙公報

琴浦町選挙管理委員会

一人ひとりが大切にされる

まちづくりを目指します

琴浦町が掲げる「人権尊重のまち」づくりの一層の充実と推進に向けてがんばります

1. あらゆる差別のない
人の温かさを実感できるまち
2. 認知症になんでも安全に
安心して住み続けられるまち
3. 誰もが健康で文化的な
最低限度の生活が保障されるまち



谷田 じゅんこ

明るい未来へ 責任ある活動

- ここ数年で働き場所がどんどんなくなる
 - 共助で成り立つ自治会などの機能低下が現実
 - 琴浦町の元気が無くなっている
- ↓
- ・人口減少と高齢化
 - ・若者の定着が少ない
 - ・人口が減少し続ける町に明るい未来はない
- 働きたい「仕事・職場」つくり
 - 子育てしてみたい「町」つくり
 - 楽しく、健やかに暮らす「地域」つくり

私達には新世代の若者たちに人口増加の礎をつくり、元気な琴浦町、明るい未来を繋いでいく責任があります。また、議員定数の見直しなど目の前にある様々な課題と向き合い、町民との対話を通して、明るい未来へ責任ある活動を展開します。



米田 やすお

「町外での経験」と「町内での暮らし」をかけ合わせて、琴浦のまちづくりに「あたらしい選択肢」を生み出します！

石川県をはじめ、神奈川県・愛知県などで在住経験
2020年～琴浦町在住
現在、NPO法人カクゼン美術館学芸員など
石川県加賀市職員として15年勤務
県ミラ・クルなど運動推進委員補助金部会審査員
伝統工芸品店「よねだ」を創業して5年
行政実務
移住
起業
琴浦町に「あたらしい選択肢」を！
行政実務 起業 3つの経験で
琴浦町に「あたらしい選択肢」を！
もろおか正樹
Instagramページ



もろおか正樹

持続可能な町づくり

琴浦町の課題を突破します！

- 子育て世代の応援**
心と体に余裕を持って子育てができる家庭が、ひと家庭でも増えるような仕組み作り
- Uターンの促進**
進学などで町外や県外に出た学生たちが、琴浦町に戻って定住したいと思える魅力ある町づくりと教育
- 空き家対策の促進**
思い出も、未来も腐らせない！
我が家から未来へつなぐ笑顔の仕組み作り
- 男女共同参画の促進**
年齢・国籍・性的指向など多様な違いを受け入れ、共に社会を形成する町づくり

こくら
典子

公平よりも公正を、正直者が馬鹿をみない、そんな町に暮らしたい。

【略歴】
1952年6月 八橋町生まれ
倉吉東高卒(倉吉高校生平平津・赤崎高校廃校反対行動)
1975年3月 法政大学社会学部社会学科卒(教員免許)
吉祥寺(東京都武蔵野市)を中心とした社会文化活動
1978年 S.C.「ワーク・伸本電波派」の再建のため帰郷
1981年 東伯青年会議所設立会員
・八橋幼稚園保護者会長・八橋小入学時からの制服自由化を復活
・八橋小PTA役員・上半身裸の「乾杯」を廃止
・東伯中PTA広報委員長・鳥取県中学校広報紙コンクールで2年連続最高賞
・倉吉西高 PTA会長として「県教委提供のデータを基に、メールで新体育馆建設を推進(事務長の支援を得て)、実現。
・押本電波派を休業。両親の認知症介護に約10年間携わる
・大字八橋区長会(同財産区)会長・財産内訳再生
・河本緑石記念館設立(倉吉)にかかわる
・2018年から琴浦町議会議員、2期目。予算・決算特別委員長
・現 県議会議員・日本海歌壇選手・山上信良短歌賞審査員・大伴家持大賞審査員
・現 球文化団体連合会副会長
・著書に、歌集・河本緑石開運書・八橋町古文書翻刻(共著)
※議会の大きな役目のひとつは、町政の手エック機能を果たすこと
議員 facebook・議員公式LINE・議員一般賛同 YouTube(令和7年12月・9月・6月・3月)最新のもの)

議員 facebook・議員公式LINE・議員一般賛同 YouTube(令和7年12月・9月・6月・3月)最新のもの)

TEL 089-2301 八橋 491 E-mail: stfr13b@apionet.or.jp



押本 昌幸

73歳

すべての町民が笑顔で輝く町へ

三年前、兵庫県から琴浦町に移住しました。
この町の温かさに魅了され、
町のために働きたいと決意しました。



伊藤 ゆか

実現したい三つの政策

- 一、高齢者が自ら進んで活躍できる環境づくり
- 二、移住定住支援と関係人口の増加
- 三、笑顔あふれるイベントづくり

気球フェスを二度開催した経験を活かし、
若者も高齢者も、みんなが輝く町を目指します。
移住者ならではの新鮮な視点で、
琴浦町の未来のために全力で働きます。

地域に育てていただいた経験が私の原点です。スポーツを通じて学んだ「支え合い」は、防災や地域経済にもつながります。現場の声を起点に、軽いフットワークで動き、町民の皆さんと一緒に琴浦の未来を一緒につくります。

- スポーツ、子どもから高齢者まで楽しめる環境へ
- 学校と地域で育てる、琴浦の学び
- 農業・工業・商業の振興を通じて、地元の稼ぐ力を伸ばす
- 避難・備蓄・情報、実効性のある防災へ



金光 敦

美しき町琴浦町は私たちの誇りです。しかし、今まさに取り組むべきは、次世代がこの町で「働き、住み続けられる」仕組みづくりです。
私は町民の皆様の声を真摯に受け止め、全国から「選ばれる琴浦町」を目指し、誠心誠意、町政の発展に邁進いたします。

1. 「あなたの声が届かない、無投票のままいいのでしょうか？」
地方で次第に無投票当選、議論なき「政治の停滞」は、町民の声を置き去りにします。私はこの琴浦町に「健全な議論」と「新しい選択肢」を取り戻すため、立ち上がりました。
2. 「これから4年、琴浦の『企業誘致・人口流入』を本気で議論したい」
現状維持は衰退の始まりです。待っているだけでは雇用も移住者も増えません。私は「どうすれば次世代が残れる町になるか」を町民の皆様と膝を突き合せ、実力による施策を徹底議論します。
3. 「政治を、再び町民の手に。」
私が皆さんの目となり耳となり、チェックし、必要な情報を届けます。また、皆様から情報を拾い上げるパイプ役となり、皆様の「困った」を町政の議論のテーブルに乗せ、「みんなでつくる町政」へ。4年後の琴浦を、もっと風通しの良い町に変えていきます。



渡辺 一匡

人に思い遣りのある町政が、なされるよう努力いたしました。

お頼い申し上げます。
お頼い申し上げます。
お頼い申し上げます。

このたび、琴浦町議会議員の改選にあたり、地域の皆様を始め関係各位の温かい激励と御推薦をいただき、再び立候補を決意いたしました。
誠に、浅学非才の身であります、が、長年の貴重な経験を基に、初心を忘れず、皆様の尊い御意見、御要望を拝聴させていただき、皆様の意見が反映される町政がなされるよう微力でございますが、献身努力する決意でございます。

何卒皆様の温かい御支援を賜りますよう心から



前田ともあき

農村型地域運営組織(農村RMO)構想

人口減少が農村地域において、農地を空き地化する傾向、そして子供などとの生き生きとした生き方を実現するための農業振興の策定が進められ、農業経営者と農業者の多様な利害関係者が連携し、地域コミュニティの活性化を図ることを目指すものです。

➡ 中山間地域(古布庄・以西、上郷)

➡ 古布庄地区を実証モデル(RB)(古布庄まちづくり協議会)

➡ 水省農山漁村振興交付金 地域計画選定額(3,600万円／3年間)

農家が足りない増やすために動く

➡ 半農半Xという生き方(農業が主住か)
(自営農業・雇用農業など)と並んで、農業(主)X(いわゆる農業系)と非農業系(2ある方の複数の組合)

➡ 「半農半X」農業学校設立(R10)
(農業・実業機関・企画会社)

➡ 旧古布庄小学校
(琴浦町の農業コミュニティ地元移転日:半農半X)

➡ 日本薬用機能性植物推進機構と契約栽培
(市立農業試験場フォーラムセミナー)

➡ (半農)薬用植物(ミシマヤコ)実証実験
(市立農業試験場フォーラムセミナー)

農業者出植(R5)136.7倍
(年10倍内、耕作29.7倍)

消滅可能性自治体(琴浦町)

2020-2050 70-77歳の女性割合 -46.6% 50%以上(実績)

➡ 合計特有比率(%) 1.57% 人口(%) 111.0% R2(92), R3(99), R4(94), R5(79), R6(63)

➡ 関東 1.99% 70-77歳 15.1% 15.1%

➡ 本邦 年(%) 50.54% 26.92% 55-59歳: 20.52%

➡ 世界 年(%) 10代後半-20代前半の女性: 26%、男性: 18% (R2)

➡ 安定シナリオ
(人口) 0.9% 増加(地元移住者: 112人/1人)

➡ 20代後半-30代前半の女性: 30.1%、男性: 20.1%

➡ 30代後半-40代前半の女性: 30.3%、男性: 20.3%

➡ 60代後半の女性: 14.2%、男性: 14.0%

➡ 60代後

琴浦町議会議員 一般選挙候補者選挙公報

琴浦町選挙管理委員会